

1 ご質問とその回答

	ご質問	回答	回答者
01.	法指定については、鉄道事業者や道路管理者が地域特有の課題があることを国へ報告し、国が法指定を行い、対策を実施することも可能であるようだが、土気踏切は法指定しないのか。	法指定の有無に関わらず、鉄道事業者と道路管理者の対応方針に相違がなければ、特段、法指定する必要は無いと考えます。	JR市
02.	踏切が危険なのはわかるが、踏切は私たちの生活道路である。踏切を無くす代わりに、立体施設を作るなど、ほかの方法で通れるように出来ないのか。	車両を通行させる橋梁、歩行者用の歩道橋のほか、地下道については、踏切の交通状況や迂回路などの周辺状況を考慮し、判断することとしており、土気踏切では橋梁や歩道橋を設置しません。	市
03.	3月15日の報道によると、市長は、京葉線について「ダイヤ改正は唐突で極端。市民生活や経済活動を考慮してない。」とJRを批判するコメントを発言しているが、土気踏切の廃止方針は、市民生活に配慮しなくてよいのか。	頂いたご意見は理解しますが、土気踏切は、構造上に課題があり、今後も危険な状況が解消されないため、JRの廃止方針に同意しております。	市
04.	そもそも、令和4年4月の廃止説明会を開催したことが根本的に間違っていたのではないかと。やはり、地元の声をきちんと聴いてから、存廃の有無を決めるべきだったのではないかと。	事前に町内会長には説明会のご案内をしていましたが、周知期間が短く、結果として地域の皆さま全員に十分な告知ができていなかったというご指摘については、真摯に受け止めております。そのため、廃止は一旦延期し、これまで勉強会や相談会で皆様と意見交換を重ねてきたところです。	JR市

1 ご質問とその回答

	ご質問	回答	回答者
05.	やはり道路拡幅出来てから踏切廃止するべきと思う。 短期的整備では、歩道が狭いままである。	踏切事故を少しでも減らすため、早期に廃止を行いたいと考えてましたが、大網街道などの周辺道路を改善させ、利便性、安全性が今より良くなったことを確認した上で、廃止することが最善であると考えました。そのため、短期的整備をもって廃止します。 並行して進めていく道路拡幅整備により用地取得が出来た箇所は、短期的整備に合わせて拡幅していきます。現状よりも通やすくなるよう整備を行って参ります。	市
06.	参加者みんなが廃止に反対してるのに、方針が覆ることはないのか。	方針は変わりません。	JR市
07.	道路整備の事業計画はいつ示されるのか。	令和6年度から設計に着手しますので、設計完了予定の令和7年3月以降にお示しする予定です。	市
08.	土気踏切が危険というならば、踏切廃止までの利用できる間、踏切自体の安全対策を行うべきではないか。事故防止の安全対策が不十分だ。 踏切内で左右のレール高が同じだから、踏切に起伏が生じている。下り線側のレール高を嵩上げすれば、片勾配となり起伏は無くなると思うが、レールの付け替えが出来ないのか。	レールの取り換え範囲が大規模となるため、実施は出来ません。 踏切廃止までの存続期間中の安全対策について、あらためて社内で検討し、次回の勉強会でお示しいたします。具体的な対策内容は、踏切横断者に対する注意喚起看板の設置、踏切内の木造敷板のコンクリート版化、未舗装部分のアスファルト舗装を考えております。	JR

1 ご質問とその回答

	ご質問	回答	回答者
09.	AI技術が進んでいるのだから人感センサー等を使い、運転士が踏切手前で停止できるような対策が出来ると思うが。	弊社にて導入している障害物検知装置は、自動車以上の大きさの物体を検知対象とし、設置基準や装置の仕様を定めております。そのため、土気踏切への設置は考えておりません。	JR
10.	廃止に関する協議は文書で取り交わしているのか。あるなら、どのような内容か提示してほしい。	令和3年11月11日付けJRから市へ「踏切道の廃止について」協議文書を提出しており、11月16日付け市からJRへ「踏切道の廃止など安全対策の実施に取り組んでいく旨」回答文書を提出している。	市
11.	土気踏切の廃止についても、ウェブアンケートを取られるべきではないか。設問としては、以下の4つ。 1 土気踏切の廃止を知っているか。 2 土気踏切を利用してるかどうか。 3 土気踏切を廃止すべきと考えるかどうか。 4 土気踏切を廃止した場合に、現在の利用者は4～50mぐらい大廻りしないと線路を横断できないけどもどうか。 現在の土気踏切の近くに横断歩道橋等を作ってですね、利用者の利便性が大幅に低下しないようにすべきと考える。	自治会毎の相談会や、Youtubeによる説明を行う等、様々な方法で皆様のご意見を広く伺うことができるよう努めてきたところであり、アンケートの実施は考えておりません。	市

1 ご質問とその回答

	ご質問	回答	回答者
12.	市は、我々住民に寄り添う必要があると思うが、なぜ、この踏切廃止については、JRと一緒にあって、地元の廃止反対の意見を聞き入れないのか。	<p>市は、何よりも安全第一が重要であると考えております。</p> <p>市が市民の皆様の安全を考えているからこそ、JRの廃止方針に同意していることをご理解ください。</p> <p>道路管理者として出来ることは、踏切廃止とは別に、土気地区の道路環境を良くすることと考えております。</p> <p>短期的整備により一定の安全性を確保できるまでは踏切をこのまま存続しますが、整備の完了時期に合わせて踏切は廃止させていただきたいということが今回の説明内容の主旨となります。今回の方針決定が皆様全員にとって100点ではないと理解しておりますが、方針決定したことをご理解ください。</p>	市
13.	説明会の内容説明は動画でなく、生の声で説明された方が良いのではないかと。最近はこのスタイルで説明会しているのか。	説明会を複数回開催させていただく中で、参加された方に同じ情報を正確に伝えられるよう、このような方法を選択していますので、ご理解ください。	市
14.	市が道路整備するための令和6年度予算を教えてください。	<p>予算は、4,100万円です。</p> <p>道路設計業務委託や用地測量を予定しております。</p>	市
15.	大網街道の拡幅なんて完成しないと思う。そのうち中止するのではないかと。	市が決定した方針なので、拡幅事業がすべて完成するまで、時間はかかりますが、事業をしっかりと進めて参ります。	市

2 ご意見

	御意見
01.	<p>これまで勉強会を10回も行ってきたのに、市は住民の立場に立って、踏切を存続する方法について勉強してきていない。勉強会の立上げ当初から踏切廃止が前提で、相談会も回数重ねただけで、廃止のためのアリバイ作りだと感じる。勉強会立上げ当時、市に対して廃止するための勉強会ですかと聞いたら、そうじゃありませんと答えられたのに、このような結論になって、大変残念だ。</p>
02.	<p>市役所は、すぐにスタッフが変わる。今回の説明会で初めて見る顔がある。今まで、一緒に話を進めてきた人の方がよっぽどやりやすい。こういう問題を抱えていて、市のスタッフが全員変わるなんてのは、なんか意図的なものを感じる。反対意見を強く言っている人のことをあまり知らない方が廃止がしやすいという風に捉えられても仕方ないことだ。</p>
03.	<p>令和4年5月の廃止を撤回した経緯は、利用者の1人が動き、それに賛同する人たちが何人が動いて、1週間余りで、200筆以上の署名を集め、市に交渉したことで、市民の声がやっと届いて、とりあえず5月の廃止は撤回しようってことになった。</p> <p>その後、踏切を利用する人たちが、朝の5時から、夕方まで何回も立って、利用する人たちの話を聞いて、署名を集めて、何回も市と交渉してきた。その交渉してた課長や係長がみんないなくなってる。市長や建設局長などから、廃止してこいと言われ経緯も分からないスタッフが、住民を説得しに来ているに過ぎないという風に見える。</p>
04.	<p>踏切が危険だと言いながら、未だに踏切の安全対策がされていない。言っていることが矛盾している。</p>
05.	<p>JRは利益しか考えていない。踏切廃止もコストカットのためと感じる。</p>

2 ご意見

	御意見
06.	2.5メートルの歩幅幅で整備することは大賛成。
07.	事故が起こる前から、JRに対して、拡幅や安全対策の要望を行ってきたが、受付けてくれなかった。それで、死亡事故が起こって、危ないから廃止すると説明があった。事故前から危ない踏切と分かっていたなら、もっと早く対策すべきだったのではないか。JRはやはり利益しか考えていないとしか感じない。
08.	外房線の岩下踏切、高津戸踏切、土気踏切を目視してきたが、踏板が直されていないのは、土気踏切だけだった。危険な踏切なら踏板を直すようお願いしたい。
09.	JRが民営化になる前の国鉄時代に、線路が複線化された。複線化するための線路を整備する際に、JRが用地買収する際、地主の方は、土気踏切を通すという約束のもとに 買収に応じたと聞いている。それなのに、廃止というのは約束を破ることになると思う。
10.	中央区や美浜区ばかりに莫大な予算を投じているが、そういうお金があるなら、危険と認識されている土気踏切に予算を投じるべきだ。
11.	土気町は過疎地と思われるのかわからないが、これまで市から恩恵を受けられなかった。今回、大網街道を整備してもらえることは大変喜ばしい。

2 ご意見

	御意見
12.	短期的整備ではなく、道路拡幅が全部完了するまで、踏切は閉じてほしくない。
13.	短期的整備がすごい時間かかるのと説明だが、整備するまでの間にAI技術がもっと発達して、踏切の安全性が確保できるようになると思う。そうすれば、土気踏切を廃止しなく済むと思う。
14.	<p>存続してほしい理由は以下のとおり。</p> <p>1 踏切に近い周辺の住宅がおそらく150戸増える。今3か所で分譲していますが、これが6月あたりに正式な分譲を開始する。それと合わせると大体150世帯。住む人はどういう年齢の人住むか分からない。若い世代の人たちが買うことが予想される。踏切利用者数は少なくはないと思う。今後1年以内に一気に周辺の人口が増える。それに伴って踏切の利用頻度は高くなると思う。</p> <p>2 買い物利用する人が多くなる。大網街道沿道の土地の空きがある。おそらく商店がいっぱいできることが予想される。昭和の森の道沿いのところはまだ増えると思う。花屋ができ、総菜屋ができる。</p> <p>3 あすみが丘の人たちとのコミュニケーション。踏切を渡って、とけあい通り付近の旧友へ会いにいっている。</p>